



2022年7月15日

各 位

会 社 名 株式会社 K e y H o l d e r
代 表 者 名 代表取締役社長 大出 悠 史
(証券コード番号 4712・スタンダード市場)
問い合わせ先 執 行 役 員 柴 野 光 平
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

2022年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日付け「2022年12月期 通期連結業績予想の公表に関するお知らせ」において、公表しておりました2022年12月期の通期連結業績予想を上方修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期 通期連結業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株 当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,000	百万円 850	百万円 750	円 銭 39.61
今回発表予想 (B)	20,000	1,500	1,300	69.54
増減額 (B - A)	4,000	650	550	—
増減率 (%)	25.0%	76.5%	73.3%	—
(ご参考) 前期実績 2021年12月期	16,786	743	461	26.53

2. 修正の理由

まず、総合エンターテインメント事業におきましては、大型催事における入場者数の制限緩和等の事業環境の改善を背景に業績動向が上向いております。乃木坂 46 に係る周年イベント等におきまして、当初想定を上回る実績で推移していることに加え、SKE48 や Novelbright などの既存 IP コンテンツにおきましても、事業環境の好転に伴った活躍を図れたほか、運営コストに対する意識改革とコントロールが有効に機能したことなどから、売上収益で約 250 百万円、営業利益におきましては、

乃木坂 46 合同会社に基づく持分法投資利益の増加分も考慮いたしまして約 500 百万円程度の増加を見込んでおります。

また、広告代理店事業におきましては、既存の広告代理店事業が対計画比で好調に推移しているほか、2022 年 6 月 17 日付け「株式会社フォースリーとの吸収分割契約の締結に関するお知らせ」のとおり、デジタル広告事業を展開する当社連結子会社である株式会社 F A P r o j e c t にインターネット広告事業及びインターネットメディア事業に関する権利義務の一部が加わり、事業規模の拡大に寄与することなどから、売上収益で約 3,550 百万円、営業利益では約 70 百万円程度の増加を見込んでおります。

さらに、映像制作事業におきましても、特番からレギュラー化を果たしたバラエティ番組が好調のほか、予算外の新規制作案件を獲得したことなどから、売上収益で約 200 百万円、営業利益では約 80 百万円程度の増加を見込んでおります。

以上のことなどから、現時点において想定する今後の事業環境や実績等を考慮いたしまして、売上収益を 4,000 百万円増加の 20,000 百万円、営業利益を 650 百万円増加の 1,500 百万円とすることといたしました。また、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましても、上記の増加要因等によりまして、550 百万円増加の 1,300 百万円を見込んでおります。

なお、当社グループにおいて展開する事業におきましては、総合エンターテインメント事業のライブやイベントの分野における集客の制限や開催の可否などの状況を筆頭に、行政機関から出される規制等の変更による影響を受ける可能性があるため、業績への影響が見込まれる変動等が発生した折には、速やかにお知らせいたします。

※本通期連結業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づくものであるため、実際の業績や市場環境は、今後様々な要因によって変更となる可能性があります。

以 上